

東部下水道事務所から 県工事受注者の皆さまへお願い

県では、事故防止を図るために「第6次県工事事務所事故防止対策推進計画」及び「令和8年度工事事務所事故防止対策実施計画」を策定しております。令和8年度県工事事務所事故防止対策実施計画では、工事事務所の発生傾向を踏まえ、事務所ごとに安全管理目標及び具体的な取組を定めて、重点的に実施していくこととしております。

このことから、東部下水道事務所では、下記のとおり安全管理目標を設定し、目標達成のための具体的な取組を掲げ、事故防止に取り組んでいくこととします。皆様のご協力をお願いいたします。

安全管理目標

労働災害について

- ・事故件数（軽微な事故を含む）、「0件」を目標とします。

公衆災害について

- ・「0件」を目標とする。

具体的な取組

- 監督職員及び主任監督員による工事現場安全点検、下請負点検及び冬期間特別現場一斉点検（12月～3月）を実施します。
- 「墜落・転落」、「挟まれ・巻き込まれ」事故が多いことから、危険の見える化や4S（整理・整頓・清掃・清潔）の徹底、防滑靴の着用など安全パトロール等を通じて指導する。
- 夏期に施工中の工事について熱中症対策への取り組み「体制整備」「手順の作成」「関係者への周知」が適切に行われているかを工事現場安全点検時に確認する。
- 掘削作業を行う場合、埋設管接触事故が生じないように、埋設管の有無について事前確認を徹底する。
- 「慣れ」や「慢心」が原因となる事故が多いことから、定期的に発注者自ら現場に向かい注意喚起を行い、特に有害ガス（主に硫化水素ガス）発生個所のガス測定や高所作業での転落防止対策について、現場安全点検時に作業手順やKY日誌の記載内容を確認する。

令和4年の事故事例

発生日時：令和4年12月10日（土）9：55頃

事故の型：物損公衆災害／交通事故（道路）

被災状況：自動車のボンネット、前照灯の破損

事故状況：アスファルト殻を3tダンプトラックで

運搬中に、切り返しを行う為、バックした際に後方にいた一般車両に接触したもの。

事故原因：ダンプトラック走行中、後続車確認とバック走行時の後方確認が十分行われなかったもの。



各種紹介

- 「第6次県工事事務所事故防止対策推進計画」（宮城県事業管理課 HP）
URL：<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/dai6jisuisinnkeikaku.html>
- 「令和8年度県工事事務所事故防止対策実施計画」（宮城県事業管理課 HP）
URL：<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/jigyokanri/reiwa8nenjikoboushitaishaku.html>
- 「職場のあんぜんサイト」（厚生労働省 HP）
URL：<https://anzeninfo.mhlw.go.jp/#>
- 「エイジフレンドリーガイドライン」（厚生労働省 HP）
URL：https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_10178.html

QRコード

